



赤麻小だより

第66号

平成26年3月14日

発行所：栃木市立赤麻小学校校長室

ご卒業 おめでとうございます

校庭の木々にも新芽が伸び、私たちの赤麻小学校にも、春の息吹が強く感じられるようになりました。

希望の春の訪れとともに、来る3月18日（火）には卒業式が、また、24日（月）には修了式が行われ、本年度の教育活動を終えることとなります。

36名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、入学以来皆さんを支えてくださった多くの方々に、卒業生の皆さんと共に、お礼を申し上げます。ありがとうございました。

卒業生の皆さんには、赤麻小学校は、何年経っても何十年経っても、たとえ、人が替わり、建物が変わり、周囲の景色が変わろうとも、皆さんの母校であることをしっかりと胸に留めておいてほしいと思います。

そして、この赤麻小学校で学んだこと、たくさんの地域の方の支援を受けて生活したこと、歴史と文化のまち『藤岡町』で育ったことの誇りを胸に、力強く巣立ってほしいと願っています。



6年生とのお別れ会食を実施

5日（水）から12日（水）までの5日間、校長室で6年生とお別れ会食をしました。部活は弓道部や、テニス部に入ることなど、「中学生になったらこんな部活を頑張りたい。」ということや、将来、薬剤師や画家、図書館司書やプロデューサー、トリマーになりたいなど「将来、こんな人になりたい。」と、一人ひとりが自分の夢や希望を話してくれました。小学校でのたくさんの思い出を力に、中学校でも多くの人と出会い、思い出をたくさん作ってください。



そして、自分の可能性を信じ、責任を持って、自分らしい道を進み、夢の実現のため、がんばって欲しいと思います。

短い時間でしたが、6年生一人ひとりと話をする事ができて、とても有意義な楽しい時間を過ごすことができました。

4年生が校長室を訪問

先日、4年生が地域の皆様を対象に「みんなにおもてなしフェスタ」を実施しました。校長会と重なってしまい参加できなく残念だったと話したところ、ここ何日か何名かの4年生が時間を見つけて、校長室を訪問し、ハンドマッサージや肩もみをしてくれました。つぼをきちんと捉えて力強く実施してくれました。とても気持ち良く、幸せなひとときを過ごすことができました。保護者の皆様も是非、お子さんに肩をもんで欲しいなどと声をかけて、いろいろな話をしながら、肩もみやハンドマッサージをしてもらってください。とっても元気になりますよ。

心のコもった奉仕作業6年生に感謝！！

「お世話になった赤麻小学校に感謝しよう。」「卒業を前に、きれいな学校にしよう。」と、6年生が7日（金）に奉仕作業を行ってくれました。

まず、体育館フロアのワックス塗りを頑張りました。隅々まできれいに雑巾がけをした後に、丁寧にワックスをかけてくれました。お陰様で、美しい光沢が戻り、見違えるほどきれいな体育館となりました。きれいになった体育館で卒業式を行うことができます。また、花壇の整備や昇降口・くつ箱の清掃をしてくれました。スコップできれいに整備し、下級生が使いやすい花壇にしてくれました。どろで汚れた昇降口も体育館と同じように見違えるほどきれいになりました。トイレも普段の清掃ではなかなかきれいにしない所を、心を込めて、隅々まできれいにしてくれました。さすが6年生です。6年生のがんばりに、心から感謝いたします。ありがとうございました。



千葉利明さん“ちばぶんこ”の充実を と来校

以前に自叙伝を出版した本校の卒業生で、子どもたちのために、いつもたくさんの図書カードを寄贈してくださっている千葉利明さんが奥様と、いつも一緒に来てくださる清水さんご夫妻と、12日（水）に、また、来てくださいました。そして、今年も、たくさんの図書カードを持参してくれました。「ちばぶんこ」がまた子どもたちの大好きな本でいっぱいになります。千葉さんの図書カードの寄贈は、今回で4回目になります。毎年の心遣いに感謝です。本当にありがとうございます。

